



アルコール検査 やーめた！

—西日本防災システム

2016 10 29

千葉県でこんなことが！！

NBS119

アルコール検査を途中で終わらせて基準を下回る捜査結果を報告したとして、千葉県警は、55歳男性警部補と、部下の34歳男性巡査長を証拠隠滅や犯人隠避などの容疑で書類送検したそうです。

今年の7月、千葉県館山市で発生した車同士の人身事故の捜査で、酒の臭いがした40代の男性運転者に対する呼気検査を途中で終わらせ？、飲酒運転事故の証拠を隠したとされています。警部補は呼気検査の数値が上昇するのを見て「アルコールが政令基準値(0.15)を超えれば現行犯逮捕しなければならない」と思って呼気で膨らんだ風船を検査管から抜き、巡査長に「0.1でやっておけよ」と指示。巡査長は「0.05ミリ以上」との虚偽報告書を作ったようです。調べに対してこの警部補は「忙しくて自分も休みたかったし、部下も休ませたかった」、巡査長は虚偽の指示にあせんとしたが、上司との関係が悪化することを恐れて反論できなかったと話しているようです。

独り言 ”あ———あの日の飲酒検問がこの人だったら！！！！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ ➔